

資料3

近運企企第48号

平成15年3月10日

近畿地方交通審議会

会長 野村 明雄 殿

近畿運輸局長

梶原 景博

諮 問 書

下記の事項について、貴審議会のご意見を承りたく諮問いたします。

記

諮問第7号

近畿圏における望ましい交通のあり方について

諮 問 理 由

新たな世紀を迎え3年目となる今、我が国においては、経済の低迷が長期化する中で、急速な少子高齢化の進行、地球環境及び地域環境問題の深刻化、情報技術の飛躍的進展等社会の構造的変化がより一層鮮明になってきている。近畿圏においては、このような構造的変化の中で、産業構造の転換、都市再生等地域の活性化に向けて様々な取り組みがなされている。

交通は、これまでも、経済社会の発展や国民生活の質的向上に大きな役割を果たしてきたところであるが、上述のような状況の中で、交通に係る諸課題を近畿圏全体の課題として捉え、各主体が連携を図りつつ対処していくことが求められている。

新世紀とともに国土交通省が誕生してから3年目となる今、新たな視点に立って人と環境に優しい交通体系を構築することにより、豊かで快適な生活や活力ある経済社会の創造に寄与することが強く望まれている。

このため、中長期的な展望に立った近畿圏の総合的な交通政策の基本的な方向性を確立する必要がある。